

仕 様 書		
排ガス洗浄装置の補修	仕様書番号	第28号
	作成年月日	令和 6年 6月18日
	作成部隊等名	化 学 学 校

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊化学学校において実施する第1研究棟排ガス洗浄装置の補修について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001及びGLT-CG-Z500002による。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

J I S B 6 3 2 3 一般用Vベルト

b) 仕様書

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

GLT-CG-Z500002 陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

2 処理に関する要求

2.1 一般的要求事項

この補修は、陸上自衛隊化学学校第1研究棟の排ガス洗浄装置のうち、空調設備及び冷却水循環装置（チラー）の部品交換を実施する。

なお、この補修によって排ガス洗浄装置システムが安全かつ安定して使用できなければならない。

2.2 整備対象品目

整備対象品目は、表1による。

表1－整備対象品目

品名		数量	注記	
排ガス 洗浄装置	空調装置 ACP4-1 系統	室内機： RP-AP800HVP	(株)ダルトン製	
		室外機： RCR-AP280HV1		
	ACP4-2 系統	室内機： RP-AP800HVP		1台
		室外機： RCR-AP280HV1		3台
	ACP4-3 系統	室内機： RP-AP800HVP		1台

表1-整備対象品目 (続き)

品名			数量	注記
(続き) 排ガス 洗浄装置	空調装置 (続き)	ACP4-3 系統 (続き)	室外機: RCR-AP280HV1	3台 (株) ダルトン製
	冷却水循環 装置 (チラー)	VCC-40 T系統	UWAP375AC	

2.3 整備の種類

整備の種類は、GLT-CG-Z500002の2.2に示す“修理”とする。

2.4 整備の作業方式

整備の作業方式は、GLT-CG-Z500002の2.3 a)に示す“標準作業方式”とする。

2.5 整備作業

整備作業は、表2による。

表2-整備作業

番号	工程	作業内容
1	作業前点検	整備対象品の外観及び作動状況を確認する。
2	分解	整備対象品を修理に必要な範囲まで分解する。
3	部品交換・調整	2.7に示す部品等の交換及び調整などを行う。
4	組立て	番号2で分解した部品を組立て、元の状態に復元する。 なお、組立てに必要な調整及び給油脂を含む。
5	機能・性能試験	2.9による。
6	試験	3.1による。
7	報告	整備結果報告書を作成する。

2.6 整備実施場所

整備実施場所は、GLT-CG-Z500002の2.6 b)に示す“官側の施設など”とし、陸上自衛隊大宮駐屯地内とする。

2.7 部品・副資材

部品・副資材は、GLT-CG-Z500002の2.9によるほか、表3による。

表3-部品・副資材

番号	品名	数量
1	エアフィルタ 日本エアフィルタ (株) MCS-A6-FFIZ	6
2	エアフィルタ 日本エアフィルタ (株) MCS-A6-HFIZ	4
3	一般用Vベルト JIS B 6323 B 65	4
4	一般用Vベルト JIS B 6323 B 37	2
5	冷媒 R410A 1kg	1

表3-部品・副資材（続き）

番号	品名	数量
6	室内機ファンモーター 日立グローバルソリューションズ（株） P29555	1
7	室外機ファンモーター 日立グローバルソリューションズ（株） P26795	3
8	室外機ファンモーター 日立グローバルソリューションズ（株） P27506	3
9	プロペラファン 日立グローバルソリューションズ（株） P27001	6
10	袋ナット 日立グローバルソリューションズ（株） P23904	6
11	座金 日立グローバルソリューションズ（株） R4428	6
12	プリント基板 日立グローバルソリューションズ（株） P27358	3
13	プリント基板 日立グローバルソリューションズ（株） P24647	3
14	サーミスタ（空気用） （株）ダイキン 001201J	1
15	サーミスタ（吐出管用） （株）ダイキン 1984226	1
16	サーミスタ組立品（吐出管用） （株）ダイキン 1984240	2
17	サーミスタ（吸入管用） （株）ダイキン 1985104	1
18	サーミスタ（熱交用・吸入管用） （株）ダイキン 1985111	1
19	サーミスタ（熱交用） （株）ダイキン 063154J	1
20	サーミスタ（熱交用） （株）ダイキン 063156J	1

2.8 部品の返納

部品の返納は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、返納しない。

2.9 外観・機能・性能

外観、機能及び性能は、整備対象品の本来の外観、機能及び性能を満足させなければならない。

2.10 整備品の表示

整備品の表示は、実施しない。

2.11 整備作業間の作業中止事項

整備作業間の作業中止事項は、GLT-CG-Z500002の2.14による。

3 品質保証

3.1 試験

試験は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、GLT-CG-Z500002の3.1によるほか、製造者等が規定する試験による。

なお、試験実施時は、検査官が立会する。

3.2 監督及び検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

提出書類は、表1による。

表1－提出書類

番号	名称	数量	提出先	提出時期	注記
1	作業員名簿 ^{a)}	1部	陸上自衛隊化学 学校研究部	契約後、速やかに	様式は、随意とする。
2	作業記録（役務 完了報告書）	1部	監督官	日々の作業終了 後、速やかに	図1による。
3	試験成績書 ^{b)}	2部	検査官	作業終了後、速 やかに	3.1による。
4	整備結果報告書 及び作業写真 ^{c)}	2部			表2の番号7に よる。

注^{a)} 記入項目は、会社名、所属、役職、氏名、生年月日及び現住所とする。
注^{b)} 番号4の整備結果報告書と一緒に編綴してもよい。
注^{c)} 作業写真は、4.2による。

4.2 作業写真

作業写真は、次による。

- a) 作業写真は、カラー版とし、写真帳として整理されたもの。
- b) 作業箇所が判明できるほか、部品交換に伴う据付及び調整状況が確認できるもの。

4.3 官側の支援

官側の支援は、GLT-CG-Z500002の7.3による。

4.4 保全

保全は、次による。

- a) 契約の相手方は、この契約の履行に当たり、直接または間接的にかかわらず知り得た事項の管理に万全を期すとともに、別途利用その他への公表などは、官側の許可なく行ってはならない。また、この契約終了後も同様とする。
- b) 契約の相手方は、この契約の履行に当たり、駐屯地の中で作業などを行う場合、駐屯地での行動（入門などの手続き、火気取扱い、通行路など）は、当該駐屯地の規則及び駐屯地関係者の指示を厳守して、契約の履行に必要な地域・区画以外への立入りを禁止する。
なお、やむを得ず当該地域・区画以外への立入りを必要とする場合は、官側の指示を受ける。
- c) 契約の相手方は、この契約の履行に当たり、駐屯地内において写真などの撮影が必要な場合、官側の許可なく行ってはならない。

4.5 安全管理

契約の相手方は、必要に応じて危険防止のための措置を講ずるとともに、機会あるごとに作業員に対しても注意を喚起する。また、作業の工程ごとに安全に対する検討を行い、必要な措置を講ずるなど、安全管理を徹底する。

4.6 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。

作業記録（役務完了報告書）			
実施年月日		監督官	検査官
契約業者名			
実施場所			
派遣員氏名			
作業内容			
作業細部	実施時刻	工数	必要事項又は所見

注記1 この記録は、派遣員自身が原則として毎日作成する。

注記2 派遣員は、必ず工数を記入し、監督官の確認を受ける。

注記3 今後の参考となる事項及び派遣員の所見等は、可能な限り詳細に記入する。

注記4 用紙サイズは、A4版縦置きとする。

図1－作業記録（役務完了報告書）の様式